



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月1日

上場会社名 東洋埠頭株式会社 上場取引所 東
コード番号 9351 URL <https://www.toyofuto.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 原 匡史
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 大野 武一 TEL 03-5560-2702
四半期報告書提出予定日 2023年8月8日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	9,092	△9.2	405	△30.5	498	△30.8	328	△31.7
2023年3月期第1四半期	10,015	12.0	583	5.6	720	9.1	481	7.8

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 968百万円 (114.6%) 2023年3月期第1四半期 451百万円 (3.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	43.68	—
2023年3月期第1四半期	62.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	46,991	24,559	52.0	3,256.26
2023年3月期	46,313	23,885	51.3	3,144.54

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 24,420百万円 2023年3月期 23,737百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	25.00	—	30.00	55.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	25.00	—	30.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,000	2.4	1,500	△2.5	1,700	△7.9	1,200	△5.2	158.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	7,740,000株	2023年3月期	7,740,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	240,560株	2023年3月期	191,216株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	7,532,187株	2023年3月期1Q	7,701,537株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、P. 2をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結貸借対照表関係)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

国内総合物流事業の営業収入は79億9千8百万円（前年同期比1.8%減収）、営業利益は3億5千5百万円（前年同期比25.3%減益）となりました。コロナ禍の終息に伴い、経済活動の正常化に向かう動きが緩やかに加速してきたものの、荷動きの回復が遅れています。エネルギー資源をはじめとした諸物価の高騰、人件費、燃料動力費、修繕費などの費用の増加により、営業収入、営業利益ともに前年同期を下回りました。

倉庫業は、輸入青果物、穀物、石油化学品などの取扱いが減少し、入出庫数量、平均保管残高ともに前年同期を下回りました。

港湾運送業は、ばら積み貨物の取扱いは増加したものの、コンテナなどの取扱いが減少しました。

自動車運送業は、一般的な荷動きの低迷により、前年同期を下回りました。

その他の業務は、物流関連施設の賃貸に伴う収入が増加しました。

国際物流事業の営業収入は11億9千5百万円（前年同期比38.7%減収）、営業利益は4千7百万円（前年同期比55.4%減益）となりました。ウクライナ情勢の長期化により、アジア、欧州向け輸出貨物が減少したほか、海上運賃の下落により、営業収入、営業利益ともに前年同期を下回りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、営業収入90億9千2百万円（前年同期比9億2千2百万円、9.2%減収）、営業利益4億5百万円（前年同期比1億7千7百万円、30.5%減益）となりました。営業外収支では、為替差損や持分法による投資損失を計上したことなどにより、経常利益4億9千8百万円（前年同期比2億2千1百万円、30.8%減益）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億2千8百万円（前年同期比1億5千2百万円、31.7%減益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

全般の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ6億7千8百万円増加し、469億9千1百万円となりました。減価償却費の計上に伴い有形固定資産は減少しましたが、株価の上昇に伴い投資有価証券が増加したことなどにより、固定資産が前連結会計年度末に比べ6億1千3百万円増加しました。

負債は、前連結会計年度末に比べ3百万円増加し、224億3千1百万円となりました。未払金や未払法人税等などが減少しましたが、設備関係支払手形や繰延税金負債などが増加しました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ6億7千4百万円増加し、245億5千9百万円となりました。利益剰余金が1億1百万円、その他有価証券評価差額金が6億4千5百万円増加しました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.7ポイント上昇し、52.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月15日の決算短信にて公表いたしました連結業績予想から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,923	2,947
受取手形、営業未入金及び契約資産	4,196	4,178
原材料及び貯蔵品	248	253
前払費用	171	295
その他	1,119	1,049
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	8,658	8,723
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	58,460	58,587
減価償却累計額	△42,547	△42,828
建物及び構築物(純額)	15,913	15,759
機械及び装置	21,843	21,857
減価償却累計額	△18,514	△18,667
機械及び装置(純額)	3,329	3,189
船舶及び車両運搬具	1,412	1,412
減価償却累計額	△1,281	△1,298
船舶及び車両運搬具(純額)	130	114
工具、器具及び備品	1,148	1,163
減価償却累計額	△933	△941
工具、器具及び備品(純額)	215	222
土地	9,210	9,210
リース資産	128	128
減価償却累計額	△64	△70
リース資産(純額)	63	57
建設仮勘定	0	28
有形固定資産合計	28,863	28,582
無形固定資産		
その他	424	433
無形固定資産合計	424	433
投資その他の資産		
投資有価証券	6,649	7,522
長期貸付金	3	3
繰延税金資産	190	195
その他	1,546	1,554
貸倒引当金	△24	△23
投資その他の資産合計	8,366	9,252
固定資産合計	37,654	38,268
資産合計	46,313	46,991

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	3,253	3,197
短期借入金	5,259	5,432
リース債務	26	24
未払金	897	702
未払法人税等	289	101
設備関係支払手形	460	592
その他	1,184	1,140
流動負債合計	11,370	11,192
固定負債		
長期借入金	9,112	8,991
リース債務	38	33
繰延税金負債	106	408
退職給付に係る負債	1,559	1,570
資産除去債務	41	36
その他	198	199
固定負債合計	11,057	11,239
負債合計	22,428	22,431
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,260	8,260
資本剰余金	5,181	5,181
利益剰余金	8,414	8,516
自己株式	△263	△329
株主資本合計	21,593	21,629
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,922	2,567
為替換算調整勘定	152	153
退職給付に係る調整累計額	69	69
その他の包括利益累計額合計	2,143	2,790
非支配株主持分	147	139
純資産合計	23,885	24,559
負債純資産合計	46,313	46,991

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
営業収入	10,015	9,092
営業原価	8,883	8,067
営業総利益	1,131	1,024
販売費及び一般管理費	548	618
営業利益	583	405
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	101	105
受取地代家賃	19	20
持分法による投資利益	14	—
為替差益	25	—
その他	18	24
営業外収益合計	179	149
営業外費用		
支払利息	37	37
持分法による投資損失	—	2
為替差損	—	14
その他	5	2
営業外費用合計	43	57
経常利益	720	498
特別利益		
固定資産売却益	1	—
特別利益合計	1	—
特別損失		
固定資産除却損	10	5
特別損失合計	10	5
税金等調整前四半期純利益	711	492
法人税、住民税及び事業税	161	97
法人税等調整額	68	73
法人税等合計	229	171
四半期純利益	482	321
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	0	△7
親会社株主に帰属する四半期純利益	481	328

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	482	321
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△43	643
為替換算調整勘定	3	△0
退職給付に係る調整額	4	△0
持分法適用会社に対する持分相当額	4	4
その他の包括利益合計	△30	646
四半期包括利益	451	968
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	450	975
非支配株主に係る四半期包括利益	0	△7

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

(偶発債務)

前連結会計年度 (2023年3月31日)

(当社川崎支店の火災について)

当社は、以下のとおり、2022年3月28日付で損害賠償請求訴訟を提起され、2022年5月23日に訴状の送達を受けました。

1. 訴訟の概要

当社川崎支店において、2019年4月16日にベルトコンベアから火災事故が発生し近隣の施設に延焼しました。これに対し、延焼した施設で発電事業を行っている株式会社京浜バイオマスパワー、また発電施設の所有者である出光興産株式会社より2022年3月28日付にて、当社に対する損害賠償請求訴訟が提起されました。

2. 訴訟を提起した者の概要

- (1) 名称：①株式会社京浜バイオマスパワー
②出光興産株式会社
- (2) 所在地：①神奈川県川崎市川崎区扇町18番1号
②東京都千代田区大手町一丁目2番1号

3. 損害賠償請求金額 (遅延損害金を除く)

- ①37億9,423万8,105円
- ②2億6,486万7,975円

4. 今後の見通し

当社としては、事実関係の認識などに相違があるため、訴状の内容を精査のうえ、適切に対処していきます。訴訟の推移によっては、将来金銭的負担が生じる可能性があります。現時点では連結財務諸表に与える影響を合理的に見積もることは困難な状況です。

当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)

(当社川崎支店の火災について)

当社は、以下のとおり、2022年3月28日付で損害賠償請求訴訟を提起され、2022年5月23日に訴状の送達を受けました。

1. 訴訟の概要

当社川崎支店において、2019年4月16日にベルトコンベアから火災事故が発生し近隣の施設に延焼しました。これに対し、延焼した施設で発電事業を行っている株式会社京浜バイオマスパワー、また発電施設の所有者である出光興産株式会社より2022年3月28日付にて、当社に対する損害賠償請求訴訟が提起されました。

2. 訴訟を提起した者の概要

- (1) 名称：①株式会社京浜バイオマスパワー
②出光興産株式会社
- (2) 所在地：①神奈川県川崎市川崎区扇町18番1号
②東京都千代田区大手町一丁目2番1号

3. 損害賠償請求金額 (遅延損害金を除く)

- ①37億9,423万8,105円
- ②2億6,486万7,975円

4. 今後の見通し

当社としては、事実関係の認識などに相違があるため、訴状の内容を精査のうえ、適切に対処していきます。訴訟の推移によっては、将来金銭的負担が生じる可能性があります。現時点では四半期連結財務諸表に与える影響を合理的に見積もることは困難な状況です。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内総合 物流事業	国際 物流事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,119	1,895	10,015	—	10,015
セグメント間の 内部売上高又は振替高	24	53	78	△78	—
計	8,144	1,948	10,093	△78	10,015
セグメント利益	476	106	582	1	583

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内総合 物流事業	国際 物流事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,982	1,109	9,092	—	9,092
セグメント間の 内部売上高又は振替高	15	85	101	△101	—
計	7,998	1,195	9,194	△101	9,092
セグメント利益	355	47	403	2	405

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。